

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送り

/5

四 構成

/6

五 部首

/6

六 対義

/6

七 同音

/7

八 誤字

/7

九 四字

/6

十 書取

/12

合計

/71

合格のめやす
50問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① こうえんまで歩く。

あるく

② お寺にお参るりをする。

まいる

③ 一対一でサッカーのしあいをした。

いったいいち

④ ともだちと同じクラスになった。

おなじ

⑤ うさぎの耳はながい。

みみ

⑥ 日本には四季がある。

しき

⑦ 大事なことを箇条書きにする。

かじょうがき

⑧ 総合てきに考える。

そうごう

⑨ 強烈なおいがして鼻をおさえた。

きょうれつ

⑩ せんそうの悲惨さを学ぶ。

ひさん

⑪ 山の峠から海が見わたせた。

とうげ

⑫ 五さい以下の子は半分のりょうきんだ。

いか

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 中

4

画

② 腸

13

画

③ 城

9

画

④ 圧

5

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① むだな作業をはぶく。

省く

② くりをこのつひろった。

九つ

③ 教室でメダカをそだてる。

育てる

④ ふるさとのほまれとたたえられた。

誉れ

⑤ 皿にりょうりをもる。

盛る

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」「エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「くを」「くに」にあたるもの(れい 読書)

① 入学

エ

② 奇妙

ア

③ 防寒

エ

④ 新旧

イ

⑤ 勇猛

ア

⑥ 温暖

ア

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)休
やすむ

疒

(やまいだれ)

①

疲
つかれる

②

治
りよう療

艹

(くさかんむり)

③

薬
やっ局

④

落
おとす

扌

(てへん)

⑤

押
おす

⑥

握
にぎる

六

反対の意味のことばを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「うしなう こたえる じゅよう けんり りようこう
ちようぶん」

①

問う ⇄

答
え
る

②

短文 ⇄

長
文

③

得る ⇄

失
う

④

不良 ⇄

良
好

⑤

供給 ⇄

需
要

⑥

義務 ⇄

権
利

七 次の——線のカタカナを、漢字で書きましょう。

① キ何学で図形の性質を学ぶ。

幾

② 祖母のカイ護を家族で手つだう。

介

③ 友だちに入部をススめる。

勧

④ 自然カン境を守る活動をする。

環

⑤ くさった木の柱がクちる。

朽

⑥ ごみを焼キャクして灰にする。

却

⑦ 行ギよくすわって食事をする。

儀

八 次の文には、同じ読みのまちがった漢字が一字あります。誤字と正しい漢字を、右と左の口に書きましょう。

① 用紙に性名を書いてください。

誤 性

正

姓

② 冬は空気が官燥しやすい。

誤 官

正

乾

③ 食塩水の農度をはかる実験をした。

誤 農

正

濃

④ 風の低抗を受けて自転車が進みにくい。

誤 低

正

抵

⑤ 会議室は珍黙につつまれた。

誤 珍

正

沈

⑥ 名前と住所を用紙に記再する。

誤 再

正

載

⑦ 作家が新しい小説を質筆している。

誤 質

正

執

九

意味を読んで、□に入る漢字を書き、四字熟語を完成させましょう。

① 言語 **道断**

あまりにひどくて、ことばも出ないこと。

② 子孫 **繁栄**

子やまごがつぎつぎにふえて、さかえること。

③ 悪戦苦 **闘**

つよいあいてに、くるしみながらひつしにたたかう。

④ 厚顔無 **恥**

あつかましくて、はじを知らないこと。

⑤ 完 **全** 無欠

ひとつも足りないところがなく、そろっていること。

⑥ 起死 **回生**

もうだめだと思われたものを、よみがえらせること。

+ — 線のことばを、漢字で書きましょう。

① じしんにそなえる。

備

② 水分をおぎなう。

補

③ こたえに赤でまるをつける。

丸

④ どうわの本を読んでもらう。

童話

⑤ あまいなしを食べる。

梨

⑥ よくかむとしょうかによい。

消化

⑦ じんるいのれきしを学ぶ。

人類

⑧ あの店はひょうばんがよい。

評判

⑨ せかいいさんを見に行く。

遺産

⑩ 手を大きくふる。

振

⑪ こころをこめて手がみをかく。

心

⑫ はくぶつかんに行く。

博物館

